

# 不断水工事作業報告書

顧客先名 \_\_\_\_\_ 殿 施工日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

事業体名 **神戸市水道局** 殿 施工場所 \_\_\_\_\_

番号	工事種別	管種	サイズ	開方向	ブッシュ	組立B/N	工事区分	摘要
①				右・左			材工共 工事のみ	
②				右・左			材工共 工事のみ	
③				右・左			材工共 工事のみ	
④				右・左			材工共 工事のみ	

確認項目／番号	①	②	③	④	確認内容
材料確認(開方向)・取付位置確認					✓点チェック
取出方向 / 角度	/	/	/	/	取出方向を ← ↓ ↑ ↖ ✓ で記入
既設管外径 / 管傾斜	/	/	/	/	外径 : mm / 管傾斜 : 度
割T字管組立ボルト締付トルク	N・m	N・m	N・m	N・m	下記の「参考締付トルク表」を参照
割T字管割面の隙間					割面の隙間が均等か ✓ 点チェック
割T字管押ボルト締付トルク	N・m	N・m	N・m	N・m	下記の「参考締付トルク表」を参照
割T字管水圧試験	MPa	MPa	MPa	MPa	水圧試験圧力を記入
	分	分	分	分	保持時間を記入
バルブ取付ボルト締付トルク	N・m	N・m	N・m	N・m	下記の「標準締付トルク」を参照
隙間充填剤の有無	有・無	有・無	有・無	有・無	充填・硬化確認
カッター径	mm	mm	mm	mm	カッター径を測定し記入
脱落防止リングのセット					✓点チェック
穿孔ストローク管理 予定/完了	/	/	/	/	穿孔前、完了時にストロークを記入
管内圧力	MPa	MPa	MPa	MPa	管内圧力を記入
切片回収 切片厚 / モルタル厚	/	/	/	/	単位 : mm
ブッシュ挿入 銅・SUS・無					銅・SUS・無 から選択 ✓点チェック
弁蓋弁体挿入方向					✓点チェック(ガイドが管軸の直角方向)
弁蓋フランジの止水状態					✓点チェック
弁蓋固定ボルト締付トルク	N・m	N・m	N・m	N・m	下記の「標準締付トルク」を参照
キーキャップ取付・弁体動作確認					✓点チェック(動作確認=規定回転数/2)※
完成品の確認					✓点チェック

※本管サイズφ450～600については、規定回転数/2+5回転とします。

B/N参考締付トルク表 単位:N・m (下記の数値は参考数値です。既設管の状態により下記の数値が掛けられない場合があります。)

サイズ	割T字管組立B/N	押ボルト	RF形	GF1号	GF2号	弁蓋固定ボルト
M16	60	—	60	60以上	φ75～900...隙間が 3.5～4.5 mm までで、 全てのB/Nが容易に ゆるまないこと。	60(φ75～150)
M20	100(ホリ管用S型は80)	—	90	1mm厚の隙間ゲージが 入らないこと。		90(φ200)
M22	—	50(最大)	120			—
M24	140	—	260			120(φ250～600)
M30	200	—	570			—

備考...V型・F型で本管φ400以上の押ボルトは管表面に当たるまで

V型バルブ取付B/N参考締付トルク表 単位:N・m

分岐φ75～150	50	分岐φ200	M16=60、M20(10k)=90	分岐φ300	全てのB/Nが60以上で1mmの隙間ゲージが入らない。
-----------	----	--------	--------------------	--------	-----------------------------

作業時間		引渡し作業責任者	指定業者確認	水道局職員確認
作業開始	時 分			
作業終了	時 分			
ありがとうございました。上記の通りご報告いたします。				